

思い描く将来の自分

新成人の夢

大阪大学 工学部
Hori Masahiro
堀 昌洋さん
×
行岡医学技術専門学校
看護第1学科
Okada Seika
岡田 聖歌さん

令和元年度守口市新成人
男性768人、女性693人
令和初めての「守口市成人式」
の新成人代表は、堀昌洋さんと
岡田聖歌さん。

母校の梶中学校で二人の夢に
ついて語ってもらいました。

再会

中学3年生の時に同じクラスだった二人は、仲の良いグループで高校生の時にも何度か会っていたからか、2、3年ぶりの再会でも緊張はなく、自然と笑顔の再会となりました。

お互いの印象

当時のお互いの印象を聞いてみると、「堀くんは頭が良くして真面目」、「岡田さんはずっと笑っていて、それにつられて周りの人も笑わせるいいムードメーカー」というのが二人の印象。改めてお互いの思い出を振り返り、照れながらも教えてくれました。



なるようになる

今、大事にしていることや言葉について尋ねると、「友達めっちゃ大事にしてます」と言う岡田さんは、今でも会う高校生の時の友達がいたり、今の専門学校でも気の合う友達が多くいたり、「これからも付き合っていきたいと思える友達がいっぱい増えて今めっちゃ楽しい」と笑顔で話してくれました。

堀さんが「なるようになる」というのはいつも思っています」と言うと、すぐに岡田さんも「私も思ってる!」と反応。この日一番の盛り上がりという程、二人のテンションが上がりました。

詳しく聞いてみると、堀さんはこれまでの経験から、「例えば勉強とかで困っても、テストとか、無茶ぶりされても頑張ろうと思つてやったら、終わったときにはよかったんじゃないかなって感じになります」と。

岡田さんは、看護の実習が3週間

最後に、夢のその先の将来についてスケッチブックに書いてもらいました。岡田さんは看護学校に通い、堀さんは留学を視野に入れながら勉強し、それぞれの夢の実現に向けて、そして、思い描く将来の自分になれるように頑張っています。

なるようになったと笑顔で話せるように。

令和2年
守口市成人式
1月13日(月・祝)

受付開始 9:30
式典 10:30~11:00
場 市民体育館大体育室
対 平成11年4月2日~平成12年4月1日の間に生まれた人
持 入場整理券
備 手話通訳、要約筆記あり
注 10:25を過ぎてからの入場は不可。入場は原則新成人のみ
問 コミュニティ推進課
TEL 06-6992-1520



①担任の金谷先生と再会
②グラウンドで振り返る中学生時代
③懐かしい自分の席に着席

「小学生の時の印象が変わってないけど、ちょっと大人になったね」と、岡田さんが笑顔で話しかけている様子から、今もお互いの印象は当時と変わらないようでした。

中学3年生の時に二人の担任だった金谷先生も当時の二人について、「岡田さんはとにかく明るく元気で男女問わず優しく、堀くんはとにかく真面目で正義感が強かった」と、先生から見ても二人の印象は同じようでした。

夢の出会い

中学生の時の夢を尋ねると、看護師と即答してくれたのは岡田さん。小学生の時から将来の夢は看護師になりたいと答えていたそう。

「母や叔母の職が医療系で、自分も

医療系の仕事に就きたいと思いはじめたことがきっかけだった。特にお母さんのアドバイスがあり、看護師を目指すようになりました」と夢を語ってくれました。

「全然なかったです」と堀さん。一緒に勉強する友達が多く、楽しいと感じていた勉強と部活のテニスに打ち込んでいた堀さんが夢に出会ったのは高校2年生の時でした。高校の課題で何気なく申し込んだ近畿大学の原子炉の見学ツアーで、原子力の世界に興味を持ちました。そこからいろいろ自分なりに原子力について調べ、核融合という分野に大学で出会いました。

「大学や研究所で核融合について研究がしたい」と今の夢を語ってくれました。

思い描く 夢のその先へ

